

質問事項に対する回答書

(件名)磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	7月8日	図面07-4	70/75		○草水高架橋A2橋台に計上されるグラウンドアンカーについて、アンカー削孔により発生する汚泥の処理方法は、バキューム車での運搬・処分費を計上する事でよろしいでしょうか。またはトンネルの仮設備で泥土処理をするのでしょうか。処理方法についてご教示ください。	汚泥の処理については、受注後の協議事項となります。
2	7月8日	図面07-4	70/75		○草水高架橋A2橋台に計上されるグラウンドアンカーの削孔により発生する汚泥の処分について、処分費を計上する場合はその持ち込み先をご教示ください。自工区内で処理する場合はその運搬先をご教示ください。	質問番号1の回答のとおりです。
3	7月8日	図面07-6	60/66		○起点側のり面アンカーワークについて、アンカーワーク削孔により発生する汚泥の処理方法は、バキューム車での運搬・処分費を計上する事でよろしいでしょうか。またはトンネルの仮設備で泥土処理をするのでしょうか。処理方法についてご教示ください。	自工区内にて現場処理を行う予定です。
4	7月8日	図面07-6	60/66		○起点側のり面アンカーワークの削孔により発生する汚泥の処分について、処分費を計上する場合はその持ち込み先をご教示ください。自工区内で処理する場合はその運搬先をご教示ください。	本線路体部への持ち込みを計画しています。
5	7月8日	特記仕様書 数量明細表	41 13	25-7-6	○泥土処理工は137m ³ 計上されていますが、その内訳に構造物掘削特殊部Bアンカーワーク留工、起点側のり面アンカーワークの汚泥の処理は含まれておりますでしょうか。ご教示ください。	いずれも含まれておりません。
6	7月8日	図面07-7 図面07-7	30/87 32-33/87		○補強土壁工の構造物掘削の数量は、横断図の数量を合計すると638.6m ³ になると思われます。補強土壁工 詳細図(1)にある数量表には構造物掘削は608m ³ と記載されておりますが、どちらが正でしょうか。ご教示ください。	交付図書に示すとおりです。
7	7月8日	図面07-7	43-54/87		○C-Boxの裏込め材B・盛土巻き込み部について、こちらは発生土を使用するものと推測しますが、その材料については他工事で施工予定のC-Boxの掘削で発生する土を流用すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	本工事で発生する土砂を使用する予定です。
8	7月8日	図面07-6	44-50/66 43-54/64		○トンネルの非常用施設箱抜工について、図面には掘削数量が記載されておりますが、計上する項目が見当たりません。割掛項目の箱抜工費には覆工の箱抜に関する費用(型枠等)のみ記載があります。 非常用施設箱抜の掘削はトンネル掘削の項目に計上に含まれると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	共通仕様書12-18-3「支払」に示すとおり、トンネル掘削で計上しています。
9	7月8日	特記仕様書	6	9-2	○工事用電力費の算出にあたり、電力設備負荷容量の合計をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
10	7月8日	土木工事積算基準	19-34		○吹付設備費について、今回1か所の設置で2本のトンネル施工に使用する計画になっておりますが、トンネルの施工区分は単独施工でしょうか、2本同時施工と考えるのでしょうか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。

質問事項に対する回答書

(件名)磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
11	7月8日	土木工事積算基準	19-54		○積卸し設備費について、土木工事積算基準に記載されている「トンネル1本単独施工期間」および「トンネル2本同時施工期間」とは、当該工事のように複数トンネルがあり仮設備を共有している場合において、施工時期が被っていなければ単独施工と考え、施工時期が重なる時は同時施工と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
12	7月8日	土木工事積算基準 図面07-9 0610 質問に対する回答書	19-60 3,12/16 18		○今回の工事では受電設備は1箇所、坑内への引込等はトンネル2本分必要だと思われます。当該工事における責任分界点から坑口までの距離は2本のトンネルそれぞれの責任分界点から坑口までの距離の平均と考えてよろしいでしょうか。もしくは合計でしょうか。ご教示ください。	責任分界点からそれぞれの坑口までの距離にて計上しています。
13	7月8日	土木工事積算基準	19-60		○工事用電力設備費について、当該工事における施工区分は単独施工でしょうか、それとも2本同時施工を考えるのでしょうか。施工区分をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
14	7月8日	金抜設計書		4番	○盛土工Cについて、1m ³ 当たりのセメント量をご教授下さい。	質問事項に対する回答書20の質問番号3にて、回答させていただいたとおりです。
15	7月8日	金抜設計書		6番	○構造物掘削Aについて、鋼材のリース・中古品の区分、供用日数を各々ご教授下さい。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
16	7月8日	金抜設計書		7番	○構造物掘削Bについて、鋼材のリース・中古品の区分、供用日数を各々ご教授下さい。	質問事項に対する回答書28の質問番号5にて、回答させていただいたとおりです。
17	7月8日	金抜設計書		39~43番	○用排水管P(Po-B)について、Φ0.30・Φ0.40・Φ0.45・Φ0.50の平均掘削深を各々ご教授下さい。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
18	7月8日	金抜設計書		39~43番	○用排水管P(Po-B)について、裏込めの材料は購入土でしょうか、現地発生材でしょうか。購入の場合は材料の規格もご教示ください。	現地発生材を使用する計画です。
19	7月8日	金抜設計書		45番	○用排水管P-SU・Φ0.40について、立坑は中古品・リースのどちらをお考えでしょうか。またリースの場合は供用日数をご教授下さい。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
20	7月8日	特記仕様書	8	10—5	○仮設防護柵・目隠し板の資材運搬について、運搬距離をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。

質問事項に対する回答書

(件名)磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
21	7月8日	特記仕様書	11	13-3(2)	○泥落し装置について、工事完了後に撤去するとありますが、当該工事での供用日数をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
22	7月8日	図面07-1 図面07-7	4,6,7/68 55/87		○敷鉄板は工区内と自工区外盛土場に設置されることになっていますが、それぞれの供用日数をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
23	7月8日	特記仕様書	22	23-2	○換気設備工について、7/1に土木工事積算基準が改定されましたが、今回の工事は新しい積算基準での積算をお考えでしょうか、新しい積算基準での積算の場合、換気設備工の設備機種・設備期間をご教示ください。	入札公告時点の共通仕様書及び積算基準を適用しております。
24	7月8日	共通仕様書			○共通仕様書について、令和3年7月に改訂されていますが、今回の積算には公告資料に添付されていた令和2年10月改定版を適用することよろしいでしょうか。ご教示ください。	質問事項に対する回答書32の質問番号2にて、回答させていただいておりますが、入札公告時点の共通仕様書及び積算基準を適用しております。
25	7月8日	土木工事積算基準			○令和3年7月に土木工事積算基準の改定がありました、今回の入札では改定された新基準が適用されると考えてよろしいでしょうか。それとも令和2年度の土木工事積算基準を用いてよろしいでしょうか。ご教示ください。	質問事項に対する回答書32の質問番号1にて、回答させていただいておりますが、入札公告時点の共通仕様書及び積算基準を適用しております。
26	7月8日	図面07-9	7 3		○仮設備配置図によると⑤換気設備、⑥給水ポンプ、⑦貯水槽(給水槽)以外の設備は宝珠山トンネル起点側坑口前の一箇所となっています。 小松トンネルまでの電気配線、濁水処理設備配管については設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	小松トンネルまでの電気配線、濁水処理設備配管について、各々の該当する項目にて計上しております。